

白練綾大枕一枚著夷纈羅帶三條

〔皇大神宮儀式帳〕一新宮遷奉御裝束用物事

出座御床裝束物七十二種○中錦御枕二基納白管略一合

〔内宮長曆送官符〕太政官符

伊勢大神宮司○中略

出坐料御裝束 錦御枕貳基長各五寸五分、廣二寸四分、中子作檜

〔延喜式四伊勢大神宮〕太神宮裝束○中略

錦枕二枚長各五寸五分、廣三寸八分、厚二寸四分、中略

度會宮裝束○中略

枕二基

〔本朝文鑑八〕我枕讚

されば枕の寐心をえらぶに、天鵝絨の枕は油しますぐり枕の最上なればとありし、大名の隱者仰せられしよし○下略

佐菊伍

〔古事談六亭宅諸道〕延喜聖主○醍召基勢法師、金御枕ヲ御懸物ニテ、令決圍碁給ニ、數無御勝負、或日基勢奉勝、賜御枕退出之間、以藏人被召返之處、申云、年來一堂建立宿願候、思而涉日之間、早賜此御懸物、歸參シテ若被打返マイラセモゾスルトテ、ヤガテ退出、自翌日建立二字堂、仁和寺北彌勒寺ト云堂ハ、此基勢之堂也、

〔夫木和歌抄三十二〕いしの枕

ひとりねのここにたまれるなみだにはいしの枕もうきぬべらなり、

よみ人玄らす

〔尤の草紙上〕あかき物の品々